

新型コロナウイルスの感染対策に関する特記事項

1. 本大会は、「JFA サッカー活動の再開に向けたガイドライン（以下ガイドライン）」最新版に準拠して行います。
2. 感染拡大状況の変化等により、大会を延期中止する事があることをご理解下さい。
3. 参加チーム・選手・審判団・運営役員、そして来場応援される関係者の皆さまには、日常生活からしっかりと感染予防を行って頂き、健康チェックシートを試合当日の2週間前から記録して頂くことを参加条件としております。
4. 健康チェックシートについて
 - ・初日の土曜日の朝に保護者のサインをし本部チェック後返却する
 - ・2日目の日曜日も朝に保護者のサイン（宿泊の場合、監督・コーチ可）をしチェック後回収する。
 - ・スタッフも同様に健康チェックシートを提出する。

*1点でも記入漏れや用紙忘れの場合は、いかなる理由でも不参加とし会場より即時退去する、

*スタッフ全員不備の場合は、チームを棄権扱い（0-5）とする。
5. ガイドラインに定める健康状態について問題がある場合は、参加を拒否の上、会場から退出して頂きます。
6. 症状が無くとも関係機関から、PCR検査の受診要請されている場合は、参加を認めない。
7. 本大会においては、代表者会議等を実施しません。各チームへの感染防止策を含めた競技・会場運営については、事前に各チーム代表者へメールにより周知しますので、チーム内への徹底をお願いします。
8. 競技会会場における感染防止対策
 - ・主管者は事前に施設の担当者と打合せを行って準備を進める
 - ・諸室：当競技会では専用確保・設置無し
 - ・手洗い場所：施設の運用に準ずる
 - ・トイレ：施設の運用に準ずる
 - ・ロッカールーム：施設の運用に準ずる（当競技会では専用確保無し）
 - ・審判控室：当競技会での専用設置は無し。施設の共用ロッカーで対応
 - ・ベンチ：施設の常設ベンチを使用するが、各チームベンチの外側へ広がることは容認する
試合終了毎にベンチの消毒を行う
9. 来場者対応
各ピッチ内（競技エリア）には、各試合にエントリーされたスタッフ・選手、競技役員以外の入場は許可しません。ピッチ周辺での観戦については、感染対策を各自で徹底して頂くよう促します。
10. チームへの伝達事項
以下の項目を事前に参加チームに周知すると共に、当日、チーム代表者に対して再徹底する
 - ・前の試合が終了次第、本部席後方の入口から入場し、試合終了後は、ベンチ外側の出口から退出する
 - ・用具チェックを受けた選手から、ピッチに入りキックオフへの準備を行う
 - ・試合前、試合後に相手チーム、審判団との握手は実施しない
 - ・両チームベンチへの挨拶を実施しない

- ・円陣はしない
- ・倒れた選手に手を貸さない
- ・担架が必要な状況では、チームの方にサポートをお願いします
- ・得点時にハイタッチ、抱擁を行わない
- ・ピッチ内でも咳エチケットを守り、つばを吐く、手鼻をかむなどの行為を行わない
- ・口に含んだ水を吐かない
- ・ボトルを共有しない
- ・水・氷を溜めたクーラーボックスを共有しない。
- ・タオルを共有しない
- ・ピッチ上でチームメイト、審判員と会話する際にも互いの距離についてしっかりと配慮する
- ・ベンチでは必要に応じてマスクを着用し、会話を控える
- ・ベンチでのビブスの着用義務については、異色のウエア着用も可とする
- ・飲水タイムなどを柔軟に設定し、水分補給を行い易い環境を設定する

1 1. ゴミの廃棄方法

ゴミを収集する際は、マスクや手袋を必ず着用の上、対応する。ゴミはビニール袋に入れて密閉して縛り、廃棄する。マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手を洗い、手指消毒してください。

各チームは試合収後に、必ずごみを持ち帰ってください。

1 2. 事後対応

万が一感染が発生した場合に備え、個人情報取り扱いに十分注意しながら、競技会当日に参加選手・スタッフ、運営関係者には、健康管理表を、保存期間（少なくとも1ヶ月）を明記した上で保存しておくように通知徹底します。

競技会終了後3日以内に、各チームの感染対策責任者は、自チーム関係者に、具合の悪い選手・スタッフがいないか確認してください。

万が一、チーム内から競技会終了後14日以内に感染者発生があった場合には、速やかに関西サッカー協会事務局宛にご報告ください。 info@kansai-fa.gr.jp